

日本緑化工学会 緑化工セミナーのお知らせ

未来の緑化工セミナー
「ヒトが作る生物多様性」

日時：2023年7月15日 10:00～12:00

場所：Zoom（下記 Peatix サイトよりお申し込み下さい。申込み締め切り：7月14日）
<https://jsrt-seminar20230715.peatix.com/>



緑化工学会では、学会員の取り組みや活動を学会内外に広く知っていただく試みとして、緑化工セミナーを開催します。今回は2回目の「未来の緑化工セミナー」として、「ヒトが作る生物多様性」と題し、若手の研究者を中心に現状や今後の研究の展開について、シンポジウム形式で議論します。

<未来の緑化工セミナーの主旨>

今回は、古野正章博士の博士課程での2つの研究テーマのうち、都市の生物多様性に焦点を合わせて、関連する2つの研究と合わせてご講演をいただき、都市のなかでヒトが作る生物多様性について討議します。

①は風散布種子などがある場所に到達する条件の研究です。②は都市の生物多様性という視点から街路樹と屋上緑化に自然侵入した植物を見た研究です。③は都市の中の生物多様性と、そのコアになる部分の見方について触れます。

<講演内容>

- ① 片山暖那（元明治大学農学部・現東京都環境局）
地表面に散布された種子の捕捉
- ② 古野正章（九州産業大学建築都市工学部）
街路樹と屋上緑化に自然侵入した植物の生物多様性
- ③ 服部保（兵庫県立南但馬自然学校学長）
都市の生物多様性保全における都市河川の堤防植生の役割



屋上緑化に自然侵入した植物
（写真提供古野正章氏）